

【統合準備委員会】

第 1 回・・・平成 29 年 7 月 26 日〔会場＝赤羽根市民館：会議室〕

①委員長の選出	山内敏久委員
②副委員長の指名	柴田陽助委員
③専門部会長の任命	総務部会・・・山上高弘委員 P T A 部会・・・伊藤正徳委員 学校運営部会・・・伊藤正徳委員 通学・安全部会・・・伊藤康弘委員
③今後のスケジュール	各専門部会における、平成 32 年度までの年間スケジュールを説明。

第 2 回・・・平成 30 年 7 月 5 日〔会場＝泉市民館：集会室〕

①副委員長の指名	中村文紀委員
②専門部会長の任命	総務部会・・・小久保浩明委員 P T A 部会・・・樽谷哲郎委員 学校運営部会・・・樽谷哲郎委員 通学・安全部会・・・伊藤康弘委員
③今後のスケジュール	各専門部会における、平成 32 年度までの年間スケジュールを説明。 ◎準備委員会等、予定回数にとらわれず、必要に応じて会議を開催していく。

第 3 回・・・平成 30 年 11 月 30 日〔会場＝泉市民館：集会室〕

学校運営部会協議・報告事項	
統合する平成 33 年度の部活動	- 赤羽根中の既存の 6 部活に、男子バスケ部、女子ソフトテニス部を新設 - 男子バスケ部は 3 年生のみで、平成 33 年夏まで活動して終了。現在の小学 5 年生以降は募集しない。練習は泉中体育館を使用。 - 文化園芸系の部を 1 つ設置する。 【男子】 野球、バレーボール、バスケットボール(H33 夏まで)

	【女子】 ソフトボール、バレーボール、ソフトテニス 【男女共通】 剣道、吹奏楽、文芸
平成 31、32 年度の 泉中の部活動	- 平成 31 年度は 30 年度と同様の募集 - 平成 32 年度はバスケ部の募集をしない。男子バレー部を設置。男子バレー部は平日は女子と一緒に練習する。休日に赤羽根中と合同練習をする場合もあり。
部活動に関する今後の課題	- 統合後教職員も減少するため、部活動を縮小する時期がくる。 - 年度によって生徒数にばらつきがあるため、部員数の偏りがでる可能性あり。 - 統合時のユニホームの混在について、協会等と調整が必要 - 統合時の転部希望者について検討が必要
統合後の服装、靴等について	- 統合する平成 33 年度の新 1 年生から同じものにすることが望ましい。統合後 3 年かけて揃えばよい。それまでは両校のものが混在していてもよい。 - 制服、体操服は赤羽根中のものを基本とする。詳細は両校で協議していく。 - 統合前から泉中で赤羽根中のものを使う可能性もあり
➡ 部会案にてすすめていくことで決定	

第 4 回・・・平成 31 年 2 月 28 日〔会場＝泉市民館：集会室〕

学校運営部会報告事項	
教材について	● 3 年間通して使う教材は両校で統一する。 (各教科で調整して決定) ● 授業の進み具合も統合時に合うように調整していく。
行事について	● 修学旅行を 2 学期（11 月の予定）に実施する。 ・ 例年 5 月上旬に行っていたが、統合時にその時期だと準備・打合せ等が難しく、また、1 学期は行事が多く慌ただしいため。 ・ 見通しを立てるため、赤羽根中学校は 2020 年度の修学旅行から 11 月に行う。 ・ 文化祭の時期が修学旅行準備と重ならないよう、合唱祭と同時期に行う方向で検討中。 ● 1 年生の 4 月のオリエンテーション合宿（泉中は実施していない）は、宿泊せずに学校で行える 1 日日程の内容で計画。 ● 統合年度からの長距離走・駅伝大会の会場について、継続

	してサンテパークで行うか、以前の表浜に戻すか、別のコースにするか、少しずつ検討していく。
生活のきまり	●制服等は、H35 年度には原則揃える (3 学年とも統合後の入学となるため) ・それまでは両校の混在を認める。(前回検討委員会で承認済) ●生活のきまり全般について、両校で検討調整して修正した。 ・統合時にルール of 急変で困らないように、H31 年度から適用していく。 ・現 1 年生、2 年生には順次修正指導を行っていく。
補足	●携帯電話の取扱いについては、伊良湖岬中・福江中の統合後の様子を見ながら検討していく。
P T A 部会からの報告	
P T A 組織づくりについて	●H32・33 年度の人選のため、以下の 3 点について H31 年 11 月までに決定する。 ①理事(委員)の総数、 ②会長・副会長の分担、 ③会長以外の役員割振り
組織について	●役員・理事(委員)の総数案 ・赤羽根中 11 名、泉中 7 名、会長は別に 1 名の計 19 名を原案とする。 ●会長・副会長の分担案 ・4 小学校区で順番に担当する案で検討 ●会長以外の役員割振り (副会長) P 男女各 1 (書記) P 男女各 1・教頭 (会計) P 1・校務 (会計監査) P 1・教務 (支部長) P 4 : 各小学校区 1 名 ※支部長: 各小学校区の代表。他役員との兼務可 ・割振りは、会長担当案を受けて立案していく。 ●委員会組織案 (委員会数) 4 (人数割り) 会長は委員会から外す。会長以外全員を 4 つの委員会に割り振る。 (各委員長) 両校が隔年担当、又は、各委員会で互選
今後の検討事項	●会則: 規約の整備 ●会計: 支出内容はほぼ同じ。 会費に違いあり(赤羽根 3,000 円、泉 3,600 円) ●事業内容・計画: 泉地区の運動会、P T A 作業の時期、文化祭対応、理事会時期等

【専門部会『学校運営部会』】

第1回・・・平成29年12月20日〔会場＝赤羽根中学校：図書室〕

・平成29年度交流事業について	今年度実施した交流行事報告 ・H29.10.19 合同合唱祭 ・H29.12.8 合同長距離走駅伝大会
・年間行事、日課表の比較について	①年間行事の比較 ・合唱祭、長距離駅伝大会は両校同時期開催。来年度も合同開催予定 ・部活動での練習試合など増やしていけるようなことを進めていきたい。 ②両校の日課表の比較 ・冬季の日課に少し違いあり。
・服装、持ち物、校則等比較について	・下校の時間は日没30分前 ・現在の服装は両校とも、男子は学生服、女子はセーラー服（リボンの色の違いはあり）
・検討事項	①統合後の服装、靴、上履き 原則 統合される平成33年度の新1年生からは、服装や靴等についても同じものにするのが好ましい。そこから3年間かけて統一していけたらよい。それまでは、基本として混在しても構わないとしていく。 ・制服、ジャージについては赤羽根中のものを基本とするが、詳細は両校で協議していく。ただし、夏のジャージは赤羽根中のものは生地が厚く、暑いという声があるため、泉中のものを参考していく。
	②部活動の運営 《現在の部活動》 赤羽根中（男子）野球、剣道、バレー、ブラスバンド （女子）バレー、ソフトボール、ブラスバンド 泉中（男子）野球、バスケットボール、文化部 （女子）バレー、ソフトテニス、文化部 ◎統合当時は教員定数が2名増えるが、その後は生徒数も減り、教員数も元に戻るため、部活動は安易に増やせない。 ◎泉中のみにある、男子バスケット部と女子ソフトテニス部をどうするかが課題。 今後も検討をすすめていく。

第2回・・・平成30年9月12日〔会場＝赤羽根中学校：図書室〕

・平成30年度交流事業について	今年度実施予定の交流事業 ・H30.9.27 合唱交流会 ・H30.10.18 合同合唱祭 ・H30.12.7 合同長距離走駅伝大会
・年間行事、日課表の比較について	①年間行事の比較 ・合唱祭と長距離走は同時期に開催していたため合同開催を実施
	②両校の日課表の比較 ・冬季の日課に少し違いあり。
・服装、持ち物、校則等について	・統合するH33年度の新1年生からは同じものにすることが望ましい。ただし、しばらくは両校のものが混ざっていても構わない。 ・制服、体操服は赤羽根中のものを基本とする。詳細は、両校で協議をしていく。 ・泉中学校のほうで、早めに赤羽根中の服装にしてもよい。
・部活動の運営について	◎顧問は複数（2人）とする。 ◎統合H33年度の部活動（案） ・赤羽根中の既存6部活に加え、女子ソフトテニス部を新設する。 ・文化園芸系の部も1つ設置 ・男子バスケット部は3年生のみH33年度夏まで活動して終了。（現泉小学校5年生以降は募集をしない。）練習は泉中体育館を使用。 （男子）野球、バレー、バスケットボール（※バスケットボールは3年生のみでH33年夏までで終了） （女子）ソフトボール、バレー、ソフトテニス （共通）剣道、吹奏楽、文芸 ●H31、32年度の泉中の部活 ・男子バレー部は、平日は女子バレー部と一緒に練習。土曜などは赤羽根中男子バレー部と合同練習。 ・ソフトボール部は、平日は野球部と一緒に練習。土曜などは赤羽根中ソフトボール部と合同練習。 ・吹奏楽部入部希望者は文化部の中で練習。
部活動の案について、持ち帰ってもらって、次回の部会までにPTA等で意見をもらってきてもらう。	

第3回・・・平成30年10月29日〔会場＝赤羽根中学校：図書室〕

・平成30年度交流事業について	今年度実施予定の交流事業 ・H30.9.27 合唱交流会 (会場：3年生は泉中、1・2年生は赤羽根中) ・H30.10.18 合同合唱祭 (会場：赤羽根文化ホール、優勝は泉中2年生) ・H30.12.7 合同長距離走駅伝大会
・部活動の原案について(PTAの意見の結果)	・PTA(全員ではないが)に意見をまわしたり、話合ったりしたところ、部会案について意見はなし。決定されれば、その案でよし。
・その他	《報告》 ●校則、生活ルール ・制服、体操服は統合時に混在していてもよい、来年度入学時も今までと同じような準備でよい。 ・靴下や制服の下に着る中着等は両校で調整中。 ・携帯電話の取扱いについても、両校で調整中。 ●学校行事 ・統合後の修学旅行の時期、マラソン大会や合唱祭の会場等は今後両校で検討していく。 ●教材、教育課程 ・3年間続けて使用する教材について、統合時に両校で違うものにならないように、教科担任ごとに調整していく。 ・教科のすすみ具合についても、両校で調整していく。
部活動の案について、統合準備委員会で決を諮る。	

第4回・・・平成31年1月31日〔会場＝赤羽根中学校：図書室〕

現況の報告	
○教材	・3年間を通して使う教材は両校で統一する。来年入学する1年生から統一。
○行事	●修学旅行について ・2学期(11月)に実施する。 ・毎年5月に行っていたが、統合して間もなく、準備、打合せ、計画立てが難しい。また、1学期は行事が多く慌ただしすぎる。 ・統合時に始めて2学期に行うのでは予想がつかないため、赤羽根中では平成32年度から11月に行う。

	・文化祭も 11 月のため、文化祭の時期を合唱祭と同じ時期に移動する方向で検討中 ●長距離走大会について ・継続してサンテパークで行うか、表浜のコースに戻すか、別のコースにするか、少しずつ検討していく。 ●1 年生 4 月のオリエンテーション合宿について ・赤羽根中では 1 年生の 4 月に、青年の家で 1 泊でオリエンテーションを行っている。生徒数が増えるため、青年の家での実施が難しくなる。 ⇒ 宿泊せずに 1 日で行う方向で検討中。
○生活のきまり	●制服等 ・平成 35 年には揃えたい。(3 学年とも統合後の入学となるため) ●生活のきまり全般について ・両校で検討調整し、赤羽根中のきまりを修正。 ・統合時の 2 年生、3 年生の服装については混在を認める。 ・赤羽根中の徒歩通学者も、休日の部活動で登校する際は自転車も認める。 ・携帯電話等の扱いについては、今後も検討 ・これまでと変わる部分は、順次修正指導を行っていく。

【専門部会『PTA 部会』】

第 1 回・・・平成 30 年 2 月 14 日〔会場＝赤羽根中学校：図書室〕

・ P T A 会則等の比較	主な相違点抜粋 ・機関（赤羽根）総会、理事会、支部会 （泉）総会、常任委員会、専門委員会 ・会計（赤羽根）5 月に 1 年分を納入 （泉）5 月と 10 月に半期分ずつ納入 ・最初の理事会（常任委員会）の開催日 （赤羽根）4 月 （泉）3 月 ・会費の額（赤羽根）3,000 円（250 円/月） （泉）3,600 円（300 円/月） ・総数（赤羽根）21 名 （泉）15 名 ・赤羽根には支部長（3 名）あり。
・ 検討事項	①役員・理事（専門委員）の総数 （案）・役員総数 21 名 内、赤羽根 12 名、泉 9 名 ※男女比は 1：1 を基本とする

	② P T A会長の分担 (案)・赤羽根と泉が隔年で担当。統合時のH33年度は赤羽根が担当
	③会長以外の役割の割振り (案)・役員の割振りは現赤羽根の割振りと同様。 ・支部長も残す(赤羽根3名、泉1名)とする。 (各地区代表。兼務可) ・男女比も赤羽根と泉でバランスよく配置する。
	④委員会組織 (案)・委員会は現赤羽根の4つとする。 ・会長は市P連で動くことも多いため、委員会所属から外す。 ・委員会委員長は赤羽根と泉隔年で担当
	◎地区割りや、人数等の原案を来年度以降示していけるようにする。

第2回・・・平成31年1月31日〔会場＝赤羽根中学校：図書室〕

○ P T A会則・規約、事業等の比較	主な相違点抜粋 ●会則・規約 ・機関(赤羽根)総会、理事会、支部会 (泉)総会、常任委員会、専門委員会 ・臨時総会(赤羽根)必要に応じて (泉)3分の1以上の要求 ・役員等の人数 両校で父母と教師の割り当てに若干違いがある。 ・会計(赤羽根)5月に1年分を納入。繰越金なし。 (泉)5月と10月に半期分ずつ納入。 繰越金あり。 ●行事 ・最初の理事会(常任委員会)の開催日 (赤羽根)4月 (泉)3月 ・文化祭(赤羽根)文化体験講座に参加 (泉)P T Aで屋台を出す。 ●会費 ・会費の額(赤羽根)3,000円(250円/月) (泉)3,600円(300円/月) ●組織 ・総数(赤羽根)21名 (泉)15名 ・赤羽根には支部長(3名)あり。
・検討事項	●今後の予定 ・総数、会長・副会長の分担、会長以外の役員割振りはH31.11までに決定したい。

	● P T A の総数案（前回の部会での意見） ・ 総数 21 名 - 各校の割振り（赤羽根中 12 名、泉中 9 名） - 男女比は半々を基本
	● 会長・副会長の分担案 A 案：会長を赤羽根中と泉中で隔年で担当 B 案：会長を小学校区で順番に担当
◎ 検討事項を持ち帰ってもらい、各校 P T A で検討してもらう。結果は部会長へ報告する。	

【専門部会『通学・安全部会』】

第 1 回・・・平成 29 年 11 月 27 日〔会場＝泉市民館：和室〕

・ 遠距離通学の基本方針について説明	・ 泉中及び赤羽根中校区図をもとに、通学路としての路線を検討。
	・ 平成 33 年度における泉中の生徒数見込みを説明。
	・ スクールバス通学時のルート検討。